



潟上市章

かたがみ
Katagami

市議会だより

第17号



地区運動会（昭和・飯田川）

6月定例会

H21(2009)07.01

平成21年(2009年)
7月1日発行

6月定例会	2～3	一般質問	5～10
全国市議会議長会表彰	4	委員会報告	11～14
請願・陳情等結果一覧表	4	トピックス	15
広域組合議会	4	私もひとこと	16

8億1,032万6千円を可決

歳出の主な内容

● 一般会計補正予算 ●

● 自治振興費	自治会館整備工事……………	6,705万8千円
● 地域再生事業費	設計等委託料……………	2,000万円
● 経済危機対策事業費	証明書自動交付システム用機器…	4,625万円
	庁舎改修工事……………	2,017万5千円
	消防器具置場建築工事……………	1,720万5千円
	道路改良等工事……………	3,820万円
	小学校、中学校改修工事……………	5,734万1千円
	生涯学習施設改修工事……………	2,484万5千円
	体育施設改修工事……………	5,584万5千円
● 障害者福祉費	事業運営安定化事業助成金……………	1,320万円
● 道路新設改良費	道路改良工事……………	6,151万2千円
● 住宅管理費	団地維持補修工事……………	1,139万6千円

◆ 提出された議案 ◆

原案可決

○ 条例改正

- ・ 潟上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・ 潟上市優良宅地造成認定手数料徴収条例の一部を改正する条例
- ・ 潟上市優良住宅新築認定手数料徴収条例の一部を改正する条例

○ 人事案件

◆ 教育委員会委員の任命に同意

工藤 紀代子 氏

(再任・天王字鶴沼台)

肥田野 耕 二 氏

(新任・天王字追分)

◆ 監査委員選任 同意

渡邊 晋 二 氏

(再任・飯田川飯塚)

◆ 人権擁護委員候補者推薦に同意

中泉 講 子 氏

(新任・天王字長沼)

吉田 良 子 氏

(新任・天王字上江川)

◆ 選挙管理委員及び補充員の選挙

・ 選挙管理委員

再任・薄田 博 氏

再任・小松 吉 雄 氏

2009年
6月定例会
6月9日～22日

平成21年度 一般会計補正予算

● 報告案件 ●

- 平成20年度一般会計繰越明許費
- 平成20年度下水道事業特別会計繰越明許費
- 平成20年度水道事業会計繰越明許費

● 特別会計補正予算 ●

- 老人保健特別会計補正予算 491万1千円
- 介護保険事業特別会計補正予算 86万7千円
- 有線放送事業特別会計補正予算 △465万8千円
- 農業集落排水事業特別会計補正予算 33万6千円
- 下水道事業特別会計補正予算 207万円
- 合併処理浄化槽事業特別会計補正予算 220万円
- 水道事業会計補正予算 収益的支出 101万4千円
資本的収入 3,516万2千円
資本的支出 3,516万2千円



多数訪れた傍聴者のみなさん



鈴木 健次郎氏
総務常任委員会に所属



佐々木 嘉一氏
社会厚生常任委員会に所属

潟上市議会議員補欠選挙
佐々木嘉一氏(昭和)が
鈴木斌次郎氏(天王)が **当選**

○その他の議案

- ・ 潟上市国土利用計画を定めることについて
- ・ 潟上市立保育所を浦安市が保育を実施する児童に使用させることに関する協議について

・ 補充員

- | | | | | | |
|---------|-----------|----------|----------|----------|---------|
| 再任・石井博氏 | 再任・菊地田鶴子氏 | 再任・南都武男氏 | 再任・安田次男氏 | 再任・小崎重嗣氏 | 再任・熊野二氏 |
|---------|-----------|----------|----------|----------|---------|

全国市議会議長公表彰

6月定例会において、全国市議会議長会総会で永年勤続議員として4名が表彰を受けられ、本会議場で藤原議長より伝達が行われました。

(町会議員の勤続年数は2分の1加算です。なお、佐藤恵佐雄議員は、信条により辞退いたしました。)



永年勤続15年以上
堀井 克見 議員



永年勤続15年以上
佐藤 幸孝 議員



永年勤続10年以上
藤原 幸作 議員

請願

請願の受理はありませんでした。

陳情

採択

「物価に見合う年金の引き上げ」の意見書の採択を求める陳情

「保険で良い歯科治療の実現を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情

趣旨採択

後期高齢者医療保険証の取り上げ禁止と保険料減免に関する陳情書

陳情

不採択

- ・政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて、20万トン規模の政府米買い入れを求める陳情
- ・ミニマムアクセス米の輸入見直しに関する陳情

男鹿地区消防一部事務組合

6月8日、第1回臨時会を開催し、次の議案を全会一致で可決しました。

- 平成21年度男鹿地区消防一部事務組合一般会計補正予算(第1号)の専決処分について。

新型インフルエンザ発症者を救急搬送、救急隊員用の感染防止衣や傷病者用のサージカルマスク(新型インフルエンザ対応)等の購入の措置。

- 財産取得について。

消防力の充実強化を図る、救助工作車

平成21年第2回臨時会

第2回臨時会は4月20日に開催されました。平成21年度補正予算が可決されました。

- ・潟上市共通商品券事業補助金 500万円
- ・飯田川南公園植栽工事 525万円

平成21年第3回臨時会

第3回臨時会は5月29日に開催されました。条例の改正、一部事務組合議員の選任が可決されました。

- ・潟上市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- ・潟上市議会議員の議員報酬に関する条例の一部を改正する条例(発議)

湖東一部事務組合議会議員の選任

- 古戸 敏行氏 (新任・飯田川金山)
- 菅原 金春氏 (新任・昭和大久保)

(Ⅱ型) (救助資機材を含む) 1台を(株)相場商店から9,450万円で買入の提案。

湖東地区行政一部事務組合

5月28日、第1回臨時会を開催し、次の議案を全会一致で可決しました。

- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について。

●人事

- ・湖東地区行政一部事務組合議会議長 伊藤 栄悦(就任H21・2月)



早々の新庁舎建設を

藤原 幸雄 議員

問 3庁舎分庁方式は合併時の緊急避難的手段であり、行政事務の効率化や市民の利便性と財政負担、災害等の危機管理を考慮しながら、早急に建設すべきと思うが。

答 合併協定書と新市建設計画で確認された事項に基づき庁舎建設検討委員会を設置し新庁舎の規模や機能、スケジュール、財源計画など検討を重ね、市のホームページや広報等広く公表しています。委員会は「厳しい財政状況ながらも現庁舎が抱える老朽化、狭隘化など分庁方式の解消で市民の利便性、効率化の追求と職員の一体感の観点から目標完成を平成24年度に建設すべし」と結論づけており、今後建設候補地の選定作業に入り今年度中に議員並びに市民にも提示できるように努めます。



築後44年の老朽化した天王庁舎

都市計画の見直しは

問 宅地造成、地域経済の活性化、商工業の振興等のため都市計画の見直しをさらに進める考えは。

答 沿道活用、共生型土地利用等を基本の方針として広く市民の意見集約を図り、本市都市計画マスタープランの策定に向けさらに検討します。現在の秋田市計画区域は秋田市と同一の区域を形成しており、見

直しは秋田市、周辺市町など広域的な影響が生じることを考慮しながらも積極的に取り組む必要があるものと認識しています。

追分西地区砂利採取について

問 事業に着手する前に9町内会の正副会長と業者の三者で協議し事業を進めたようだが、砂利の採取埋め戻しのための土砂をストックする作業が3月まで続けられた。3月16、17日は現地視察と調査により、土砂にコンクリート塊など多く見つかり市と県が連携し砂利採取と埋め戻し、搬入休止を勧告したが、今後の対応は。

答 砂利採取法と県条例にも規定されていない水質検査や土壌調査を盛り込んだ砂利採取計画に伴う環境保全に配慮する確認書によって実施しています。埋め戻し土としての使用は禁止し、秋田中央保健所と共に廃棄物の処理と清掃に関する法律で速やかに対応しています。

投票時間の繰上げは

問 期日前投票も年々増加しているので経費節減のため繰上げできないか。

答 午後7時からの投票率は1・5%位ですので前向きに検討します。但し国、県政の選挙は特別な事情がない限り公職選挙法で現行どおりです。



開票作業中の職員

合併効果の検証を

佐々木嘉一 議員



問 新市誕生後4年が経ち、合併後の事務事業をはじめ新市建設計画等のほか、検討中の議会改革の改革項目も含め、一区切りとして市民の意向も把握して検証する必要があると思うが。

答 検証の一つとして、合併協議の調整項目は合併協定53項目中40項目で進捗率75・5%、詳細項目154項目中140項目で進捗率90・9%の数字があり、そのほか、行政運営上職員の定員適正化や給与の是正、し尿処理センターなど公共施設の廃止、組織機構の見直し、各種申請書のダウンロード等市民サービスの向上を進めてきています。現在は、庁舎建設、公共的団体の取り扱い、補助金、国保税の不均一課税の是正、都市計画マスタープラン、水道料金の統一等々を進めています。

「心の合併」について

問 潟上市総合発展計画の冒頭に3町市民の心の合併による一体感の醸成の必要性がのべられています。市長も「心の合併」を力説しています。心の合併の具体的手法と確認する方法をどう

のように考えているか。

答 合併1年目は、市民憲章、市民歌、市の花、木、鳥を制定しました。平成18年は秋田県種苗交換会、19年は国体を開催し、文化、スポーツ交流事業などを通じてふれあいと交流のまちづくりを進めてきています。



秋田国体（昭和レスリング会場）

潟上市自治基本条例（仮称）の制定について

問 潟上市という自治体の運営の基本となる事柄を条例という形でまとめて市民と市、行政、議会が自治運

営の理念を共有し行動するため必要と考えるがどうか。

答 潟上市民として果たすべき役割と協働のまちづくりという観点から、他市町村にならうものでなく、旧町におけるまちづくり条例や子供を褒める条例も参酌しながら今後検討します。

天王地区の地域審議会設置は

問 条例に天王地区を追加すべきと考えるが。

答 地域審議会は行政の附属機関としての位置づけであり、合併時に設置しなくても、潟上市として必要な場合は議会の議決を経て設置できます。市議会や市民のご意見を見極め必要に応じて検討します。

地域審議会の運営は

問 地域審議会委員は15人以内で市長の任命によって構成されています。会議も年1回以上開催が義務とされています。委員各位は新市のまちづくりに貢献する使命感を持って参加していますが、運営上問題がないか。



天洋跡地に建設された上町自治会館

答 平成20年度は昭和地区3回、飯田川地区2回開催しています。平成20年8月の第2回昭和地域審議会は「天洋跡地の利活用について」また「潟上市学校教育環境のあり方」「マイタウンパスの運行について」を協議しました。条例に定める「審議会は必要と認める事項を審議し、市長に意見をのべることができ」の適用事例はないが地域の声を集約する機関として、諮問、答申のルールで運営してまいります。



地域の活性化は

大谷 貞廣 議員

問 市の農業、農村を守るために、総務省が過疎対策として創設した集落支援員制度を活用する考えは。

答 集落支援員の職務は、主に集落の巡回や状況把握、点検を通じた話し合い等です。本市では、自治会組織がしっかりとしているの、今後予想される高齢化集落についても、自治会を中心に取り組んでいきます。

問 市民に地元農産物の価値をアピールする方策は。

答 地域再生事業による天王グリーンランド内への直売・加工・食材提供施設の整備を計画しています。この施設を拠点に、意欲ある生産者を中心に事業展開し、品質管理や出荷体制を整備しながら、消費者に安全・安心な食を提供することが重要です。直売所の成功が、市産品のアピールと生産者の育成に繋がると確信しています。

問 改正学校給食法により給食の目的が、食生活の改善から食育の推進に変わ



給食調理室

り、地元産食材の利用推進に重点がおかれました。本市の食材状況と生産者との取り組み方は。

答 地場産の食材使用は「食」の安全・安心に繋がると共に、農家の生産意欲の向上や食育推進に重要です。納入業者に地場産物納入の協力を依頼し、使用率の向上に取り組んでいます。本市学校給食における主要野菜15種類の県内産使用率は、平成19年度14.2%、平成20年度13.6%で0.6%の減でした。原因は安定供

給が出来ない事があると認識しています。今後、天王グリーンランドの整備により生産体制が確立され、学

「亡国病」結核について

問 かつて亡国病と恐れられた結核も大幅に減少したものの、1年間に新たに約2万5千人が発症する国内最大の感染症です。近年、抗結核薬が効かず治療が難しい多剤耐性の問題も浮上。日本の結核の特徴は都市型で、近年は不特定多数が利用する閉鎖空間などで集団感染しています。本市の罹患率、診療体制は。

答 潟上市の罹患率は、平成20年で人口10万人に対し8.5人、秋田県の13.5人、全国平均19.8人よりも低い状況です。診療体制は保健所の保健師が法律に基づいて指導しており、県内では重度の多剤耐性患者はいません。潟上市は、65歳以上の人を対象に早朝検診を実施しており、平成20年の受診者数は1,269

校給食へは野菜のみならず、加工品についても地産地消できる体制を確立していきたいと考えています。

人で、受診率14.4%でした。受診者には罹患者はおりませんでした。



検診車

新庁舎建設を問う

佐藤恵佐雄 議員



問 本市の財政状況と地域住民の利便性に配慮し、建築後12年程度と比較的新しい昭和庁舎を増改築した本庁方式でも良いのでは、との市民の声があるが、検討する考えは。

答 昭和庁舎の増改築による本庁方式ということについては、現在、同敷地内には商工会、土地改良区、介護予防センターなどの各事務所があり、本庁方式とした場合の来庁者分および職員分、さらに公用車分を合わせた駐車場用地の確保が



昭和庁舎

困難となります。

また、現在地の地盤は軟弱であり、基礎工事等に莫大な事業費を要することになります。これらを総合的に勘案した結果として新庁舎を建設すべきであると検討委員会からご報告をいただいています。

市と致しまして、真摯に受け止めて、今後、事業を進めてまいりたいと考えています。

問 新庁舎の拠点をどこに置くか、市民の関心度が高くなってきている。市民が納得できるような説明会を行っていくべきでないか。

答 建設場所については合併協定項目にあります昭和飯田川地区の住民の利便性というものに十分配慮しながら候補地の選定作業を進めたいと考えています。新庁舎の建設事業につきましても基本構想にもありますように市民一体の

まちづくりの展開というものが肝要と考えています。そのためにも、今後引き続き議員各位ならびに市民の皆様への説明、周知に十分配慮しながら本事業を進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いします。

幼児教育の無償化を

問 子育て支援こそ政策の根幹に置くべきであり、子供の年齢に応じた支援策をきめ細かく講じることが重要である。

幼稚園や保育園などの完全無償化に向けた第一歩として就学前一年間の幼児教育の無償化を提案したい。

子育て応援特別手当は単年度の措置だが、この実施をきっかけに幼児教育無償化への流れが築かれることを期待する。当市として無償化へ向けた取り組みの考えは。

答 少子高齢化の進展や核家族化、女性の社会参加など保育を取り巻く近年の社会環境の変化に対応するため、本市においても子育て支援の施策を積極的に進めています。

無償化については多額の財源が必要であることや、これまでの子育て支援の施策の見直しなど大きな課題がありますので、今後、国の動向を見据えながら検討してまいります。



若竹幼児教育センター

新しい介護認定方式と 今後の対応は

藤原 典男 議員



問 介護保険制度は10年目です。誰でも保険料や利用料、サービスに安心できる制度が必要です。政府は介護給付費削減のために4月より要介護認定方式の変更をしましたが、状態が同じでも介護度が軽く判定された場合には従来の介護サービスが受けられなくなる恐れがあり、経過措置をとることになりました。この内容及び本市での取り組みは。

答 今回の主な見直しは調査項目、記載方法、一次判定における要支援2と要介護1の判定方法の見直しです。経過措置は国から通知があり市では介護サービス事業所の混乱や利用者の不安を防止し引き続き安定的なサービスの提供を可能とするため介護保険事業所に周知し「経過措置希望調書」を本人、家族に内容を説明し提出していただいています。経過措置の終了期日は示されていません。

本市での小規模工事等契約 希望登録者制度について

問 この制度がある自治体では小規模事業者から喜ばれています。入札参加有資格者登録を受けていない業者の方でも内容が軽易な工事等の受注・施工を希望する方を登録し市町村が発注する工事・修繕のうち小規模なものにおいては積極的に業者選定の対象として市町村内の受注機会の拡大を図り地域経済の活性化へ寄与するものです。全国では23%、県内では13市町村が実施ですが、本市での実施の考えは。

答 本市では潟上市契約規則ならびに潟上市建設工事等入札制度実施要綱に基づき指名競争入札で実施しています。本市での登録業者は121社でA級14社、B級7社、C級17社、及び県格付け等級を受けていない小規模業者でも「その他業者」として83社が登録されています。これまでも事業内容や規模を考慮し適切に地元業者を選定するなど小規模市内業者にも受注機会の拡大に努めています。新たに制度制定しなくとも同等の内容が含まれています。



市内工事現場

追分青少年ホームの 休日利用を

問 同施設は地域の文化サークルやスポーツ愛好家の皆さんが生きがいや健康のために利用されていますが休日利用の要望があります。今後の対応は。

答 平成20年度は年間約1万2千人の方から利用されています。日曜日の施設使用は勤労青少年ホーム運営委員会と協議し、また関係部課と調整を行い施設の有効活用等を含め検討します。



青少年ホーム

追分地区環境問題の総括は

中川 光博 議員



今後の環境汚染課題への対応は

問 3月16日、「追分西地区の廃土埋め立てを心配する会」が、秋田県・潟上市に働きかけ東北石材建設(株)の廃土搬入現場を検証したところ、大量の産業廃棄物が持ち込まれていることが判明しました。事業を認可した潟上市として2度とこのようなことのないように今回の違法行為をどう総括しますか。

問 搬入された産業廃棄物や廃土をいつまで撤去しますか。

答 撤去作業の終了は8月31日としています。県・市には排出量や産業廃棄物と建設用土の分別状況について報告がなされています。

問 撤去作業の終了は8月31日としています。県・市には排出量や産業廃棄物と建設用土の分別状況について報告がなされています。

では、県と協議し対応します。8月31日まで処理したいと考えています。児童・生徒の安全については教育委員会と連携し安全対策を徹底します。

問 東北石材建設(株)の土砂採取事業の行方は。

答 追分9町内会と協議し、業者と3者で「土砂採取計画に伴う環境保全等に関する確認書」を交しています。したが、監督行政庁として秋田県・潟上市の両機関が一体とした体制として確立されていなかったことは事実です。反省すべきものは反省し、これを踏まえて今後の行政を進めていきます。

問 土砂を採取した巨大穴がそのままです。子どもも侵入できる状態です。2次災害が発生しないための対策は。

答 採取跡地の処理について

答 土砂採取と埋め戻しが対になった形で許可していますので、採取場の安全確保、地下水に対する対応を図るために、採取跡地の処理が貫徹していないとの判断に立って対応します。

地域住民への説明責任は

問 土壌の汚染・地下水の汚染防止条例をいつまで策定しますか。

答 9月議会に上程するよう策定作業を進めています。

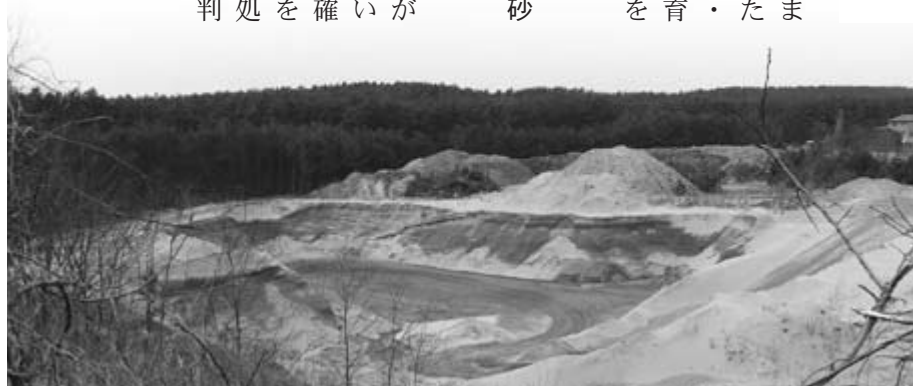
問 大量の産業廃棄物が確認されているから3カ月が経過していますが、潟上市は未だに住民への説明をいたしません。環境問題のリスクについては情報公開が原則です。いつ説明責任を果たしますか。

答 追分9町内会とよく相談しながら、さらに追分地区の住民の都合も参酌しながらやっていきたいと思えます。

問 環境リスクの情報開示については自治会を経由しないで、直接、行政主導で

住民に説明すべきです。このシステムの構築こそ住民の安全安心を守ることだと思えますが、いかがですか。

答 住民に直接説明する方法については今後検討していきます。



廃土搬入現場（追分西地区）

総務

市はどう答えたか

委員長 大谷 貞廣
副委員長 戸田 俊樹
委員 佐藤 恵佐雄
委員 佐藤 幸孝
委員 鈴木 斌次郎
委員 藤原 幸作

●平成21年度一般会計補正予算

問 農山村漁村活性化プロジェクトに関して、直売施設が平成23年のオープン予定とのことだが効果をどのように捉えているか。

答 全体計画は、鞍掛沼公園内における直売施設の建設が中心であり、タワーやトイレ、温泉「くらら」等との相乗効果を期待するものであり、施設の売上げを一億円程度と見込んでいます。

問 具体的な全体計画は。

答 直売、加工施設の建設については、この後プロポーザル（提案方式）を実施する予定で、この過程で詳細が明らかにされる部分もあります。運営面に関しては例えば天王地区の花き農家の方に冬場の野菜を確保してもらうなど周年出荷の体制を確保することが大事になってきます。また加工部門では湧上ブランドを維持しながら学校給食へも提供できればと考えています。



農産物直売所（天王グリーンランド内）

問 地産地消を進めるといふことで既存の直売施設にはJAからの出資もあつた。今回も出資してもらうのか。

答 今のところJAからの資金提供は考えていません。すべて国の補助事業で実施し、そのうち実施設計、付帯事務費、ソフト事業費などについて今回予算措置しています。

問 地域活性化、経済危機対策臨時交付金の内示額の積算はどうなっているか。

答 普通交付税の算定を参考に人口規模と財政力に基づいて国から示された金額を計上しています。

問 天王本郷自治会館と飯田川和田妹川自治会館の建設後の管理体制はどうするのか。

答 建設された昭和上町自治会館と同様、指定管理者制度で管理していただきたい旨を説明しているところで

問 自治会館の整備に国・県の補助はないのか。

答 宝くじ関係のコミユニティ助成事業で建物の補助はありませんが国・県ではありません。本市の場合はこの事業を備品等整備に充てています。

問 昭和庁舎空調設備改修工事は新たに設備を設置するものなのか。

答 空調機の経年劣化により毎年、劣化箇所の修繕をしています。このたび機械本体に支障が出てきていることから、設備の改修を図るものです。

問 経済対策関係の予算が膨大だが、事業実施の差額についての考え方は。

答 国県支出金の3億7,345万8千円を超えるよう事業実施します。無理して予算の全額を使い切ることは考えていません。



昭和庁舎の空調室

社会厚生

市はどう答えたか

委員長 千田 正英
 副委員長 伊藤 栄悦
 委員 佐々木 嘉一
 委員 澤井 昭二
 委員 赤平 末次
 委員 伊藤 博

●国民健康保険税条例の一部改正

問 天王・昭和・飯田川地区の税額の上がり方に差があるのはなぜか。

答 平成17年度合併当初の税率を基準として試算しているためです。

問 不均一課税を統一するにあたって、出来るだけ上がり幅を少なくするためには、どのような方法があるか。

答 税率を算定するにあたっては、医療費の動向が重

要な要素となるため、医療費の適正化に向け、各種保健事業を充実させることが大切と考えています。

問 収納率と調整交付金のペナルティーについて説明を。

答 調整交付金を100%歳入するためには、収納率93%以上とすることが必要ですが、平成20年度の収納率は約85%となっているため、9%2,699万9,000円が減じられております。一段階収納率が下がりますと2%600万円減となります。

●介護保険事業特別会計補正予算

問 介護従事者処遇改善臨時特別基金の趣旨は。

答 介護従事者の処遇改善のための介護報酬改定により、当該改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するための財政措置としての交付金を財源とする基金で、非保険者の負担軽減を図ることを目的としています。

問 介護報酬が改定され、介護現場の処遇改善は。

答 秋田県の介護報酬改定率は2.8%ですが、介護サービス事業所においては主旨が十分反映されているものと認識しています。

問 地域包括支援センターと在宅介護支援センターの関係は。また、地域包括支援センターの職員体制はどうなっているか。

答 地域包括支援センターについては市直営で運営しています。在宅介護支援センターは旧3町に1カ所ずつあり、地域の高齢者の相談窓口として事業を委託しています。また、住民からの相談を受け集約した上で地域包括支援センターへつなげるための機能も果たしています。地域包括支援センターの職員体制は保健師、主任ケアマネージャー、相談業務を行う職員と臨時職員の4人体制となっています。



国民健康保険被保険者証



産業建設

市はどう答えたか

委員長 西村 武
副委員長 藤原 典男
委員 小林 悟
委員 菅原 久和
委員 堀井 克見



天王地内 国道101号

● 潟上市国土利用計画を定めることについて

問 6月号の広報で人口は35,291人、世帯数は12,855世帯となっている。本計画の目標人口が36,000人、世帯数が14,200世帯となっているが、妥当か。

答 総合発展計画では38,000人となっており、最新のデータによる推計では33,000人となり

ます。これに産業誘致や定住化対策による増加分3,000人を加え、現状維持となる36,000人を目標と設定しました。

問 民間業者による住宅政策に合致しない宅地開発をどう取り扱うのか。

答 古くは規制の方策がない時期がありました。現在は開発指導要綱で指導しています。今後は、都市計画の見直しにより都市計画法、農業振興地域の整備に関する法律、開発指導要綱等で規制、指導し、適切な土地利用を図っていきます。

問 国土利用計画は策定した段階で時代のずれが生じ、計画のための計画となっているのでは。

答 合併後、潟上市独自の都市計画の策定を目指して進めてきた経緯があります。国土利用計画を策定することは、今後策定を控えている都市計画に有効な上位計画となるべく、その内容に独自の文言を盛り込んだものとなっています。

問 土地利用の必要な措置として「共生型」「沿道活用型」とあるが、土地利用の実現性をどう考えているのか。

答 都市計画の見直しに係わることなので様々な法的制限があります。しかし、関係機関との調整協議を密にして実現させるべく努力していきます。

● 平成21年度水道事業会計補正予算

問 水道料金に格差があるが、統一の時期は。

答 世代間の公平性や原価等を勘案した妥当性のある金額にしなければなりません。3年から5年先を見通し、事業費や財源を見据えて料金統一を図ることなかります。平成22年度に取りかかります。

問 追分・牛坂地区、江川・大崎地区の整備は。

答 追分・牛坂地区は平成24年度までに、江川・大崎地区については、経営面を考え、水道への加入率等を見極めながら整備していきます。



出戸地区浄水場

文教

市はどう答えたか

委員長 佐藤 義久
副委員長 中川 光博
委員 藤原 幸雄
委員 兒玉 春雄
委員 佐藤 昇

●平成21年度一般会計 補正予算

問 地上デジタル化備品中の電子黒板は、全学校に配備されるのか。

答 小学校7校への配備です。

問 天王江川地区の艇庫の利用状況は。

答 5月から11月の利用期間で、年間400人の利用があります。

問 天王B&G海洋センター体育館の屋根の改修について部材と保証期間は。ま

たB&G財団への報告義務や申請・許可等は必要ないのか。

答 既存の屋根に耐食性に優れた耐候用鋼板（厚さ0・8mm）を貼り付けます。保証期間は10年以上と考えています。また、すでに市に譲渡されており、申請・許可の手続きは必要ありません。

問 羽城中学校のエレベーターの積載荷重は。

答 現状と同じ750kgを想定しておりますが、荷物から人と荷物の共用タイプになります。

問 東湖小学校の高架水槽室アスベストの状況は。

答 壁面と天井になります。

問 出戸小学校プールの循環ろ過機の改繕で、応急的措置でシーズンを乗り切ると説明がありました。その後の対応は。

答 シーズン終了後、取替え工事をします。

問 牛坂分館解体工事の内容は。公民館法により各分館が設置されていると思うが解体により問題はないか。活動が縮小されないか。

答 解体工事と整地工事が含まれます。社会教育法では分館設置の義務はありません。分館がなくなっても活動が縮小するとは予想していません。

問 鴻上市では自治会区分と分館区分が混在しているが、2つの組織の今後の方向性は。

答 鴻上市では自治会区分と分館区分が混在しているが、2つの組織の今後の方向性は。

問 天王中学校と羽城中学校を統括する栄養士の業務等は現在できていません。軌道に乗れば、本来の職務体制がとれると思われ

答 天王中学校と羽城中学校を統括する栄養士の業務等は現在できていません。軌道に乗れば、本来の職務体制がとれると思われ

向性は。



天王B&G海洋センター体育館

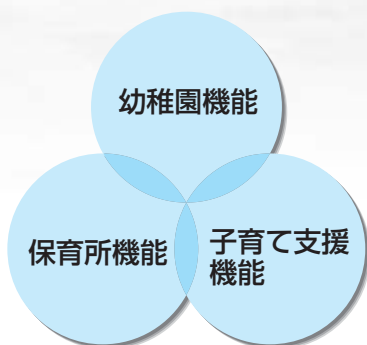


解体予定の牛坂分館

潟上市幼保一体化施設基本計画 (認定こども園)

21年4月、多様なニーズと社会環境の変化に対応できる体制を構築するため、幼稚園・保育所の再編整備と併せて、幼児教育・保育・子育て支援を総合的・一体的に支援する「幼保一体化」に取り組む潟上市幼保一体化施設基本計画が策定されました。

幼保一体化機能



幼保一体化による効果

1. 利用者の観点からみた効果

○均等な教育と保育の機会の保障

保護者の就労状況により乳幼児の育成環境に違いが生じている現状を解消し、全ての子どもに対して均等な環境を与えることができる。

○一貫した育成

保護者の就労状況が変わっても子どもの育成環境が基本的には同一に保たれ、小学校就学前の一貫した育成を図ることができる。

○選択の幅の拡大

利用者のニーズに即した保育が選択できる。

○多様な子育て機能の一体的な活用

子育て支援機能を併せて備えることにより、総合的かつ複合的な子育て支援施設としての役割を果たすことができる。

2. 地域の観点からみた効果

○地域における統一的な施策の推進

子どもの育成についての検討や地域の子ども全体に対する施策など、制度を越えて総合的に推進することが可能になる。

○交流の活性化

異年齢児間を含めて子どもの交流が進み、社会性や人間性の発展に寄与する。

3. 事業者（運営者）の観点からみた効果

○幼稚園と保育所機能の総合的な活用

それぞれの専門性を生かしつつ、不足する機能を互いに補い合う取組が可能となる。

○効率化の推進

施設及び運営体制を一体化させることによって、施設の共有化や職員配置の効率化などが図られる。

公立幼稚園と公立保育所の再編

公立幼稚園

- ・天王地区・・・2園
- ・昭和地区・・・なし
- ・飯田川地区・・・1園

公立保育所

- ・天王地区・・・4園
- ・昭和地区・・・3園
- ・飯田川地区・・・1園



認定こども園として

- ・天王地区・・・3園
- ・昭和地区・・・1園
- ・飯田川地区・・・1園（現状のまま）

私

この度、生まれて初めて3回程、議会の傍聴を経験しました。私達の地域で問題になっている「砂利採取、埋め戻し」問題が市議会で取り上げられたからです。

熱心な議員さんの発言、市当局の良く準備された回答、てきぱきとした議事進行で、国会討論より心地良く聴けましたが、複雑な問題だけに安心な結論は得られませんでした。

穴を掘って砂を採取し、その穴を外部から土砂を搬入して埋め戻すと云う新しい形態の土砂採取では、作業前半で掘った穴は、廃棄物の最終処分場と似た性格のものとなります。

しかし、現行の国の砂利採取法では、自然物としての土砂は、廃棄物ではないとして、外部から土砂を搬入しても廃棄物処理法の規制（監視）を排除しています。従って、それを入れる穴も最終処

分場の条件を持つ必要はないという理屈になるようです。

業者の半年に亘る穴掘りと、外部土砂の持ち込みの結果は、業者申請の建前とは一致せず、特定建設資材（産業廃棄物）を混入する建設残土が搬入されていたことが分かりました。

住民は、その危惧が現実のものとなり、シヨックを受けています。将来に不安が長く続かぬよう、早期に不安解消を図るべきです。住民は市と県が業者に与えた指導・勧告による搬入土砂の外部への撤去を歓迎し、更に、業者が本事業の継続を断念するよう強く願い、市長の言明していた日本一の規制条例がこの難問解決に役立つことを期待します。

天王追分西

中道 琢郎さん

議長交際費

議長交際費は、市政の円滑な執行を図るため、議長等が議会を代表して、外部との交際上必要とされる経費です。

議会では、議長交際費支出状況の概要について、年4回発行する「議会だより」で市民の皆様にお知らせしていきます。

●平成21年4・5・6月分

(単位：円)

項目	内 訳	件数	金額
弔 慰	香典等	1件	10,000
お祝い等	4/19 飛鷹旗争奪少年剣道大会	47件	232,570
	4/21 潟上市上町自治会館修祓式並びに竣工祝賀会		
	5/16 潟上市芸術文化協会総会		
	5/20 潟上市連合婦人会総会		
	5/29 潟上市自治会長連合会定期総会		
	6/12 潟上市老人クラブ連合会女性部交流グラウンドゴルフ大会		
6/23 潟上市レクリエーション協会総会	ほか		
合 計		48件	242,570

4月	26件	127,070円		
5月	12件	68,500円		
6月	10件	47,000円	合計	48件 242,570円

モチハダの秋田杉

(大崎諏訪神社境内)

天王大崎

日本海から塩分を含んだ風が吹きつける天王地区は、杉の生育には適さず、ひ弱なものしか見かけませんが、大崎の諏訪神社境内には、まっすぐに成長したものが数本あります。うち、1本は、目通り周囲270センチメートルもあり、樹皮に水平に横裂が入った珍しいものです。

阿仁地方の杣夫（そまふ）たちが、秋田杉の材質を判断するために、樹皮を赤膚、白膚、網膚など6種類に分けていますが、この杉の樹皮は、切り餅のようであり、また餅にはいるひびのようでもあるので、餅膚（もちはだ）とよばれるものです。



編集後記

今春の補欠選挙で空席になっていた二議席が埋まり、また、議会を傍聴される市民の方々も増えました。市政への関心の高さと期待の大きさに気持ち引き締まるのと同時に、今後ますます活気ある議会運営が期待されます。

最近の潟上市の話題として、平成23年春のオープンを目指し、「食」と「交流」をテーマに産直販売所を天王グリーンランド内に建設する計画がスタートしました。

新庁舎建設、子育て支援、自然環境保護、雇用対策など、今後お応えできる広報を目指します。

(菅原記)

編集委員長 小林 光博
編集副委員長 中川 悟
編集委員 児玉 春雄
編集委員 佐藤 佑雄
編集委員 伊藤 栄悦
編集委員 菅原 久和
編集委員 大谷 貞廣